

2018年1月27日(土)

西府図書館スペシャルおはなしかい&かるた大会

1月27日(土)西府文化センターピョンちゃん祭りと共催で、スペシャルおはなしかい&かるた大会を行いました。



「ねずみのすもう」「へそもち」とおもちがでてくるおはなしを 2 つ聞いたあとに「もちっこやいて」という手遊びをしてみんなでおもちを焼いて食べました。きなこもちやあんころもちという定番以外になんとへそもちまで作ってしまいました。

「まのいいいようし」では「知ってる」の声があがりました。知ってるおはなしを読んでもらうのも楽しいひととき。「つるにようぼう」ではみんなおはなしの世界に惹きこまれました。

最後に「今日読んだ本には共通することがあるけどわかる？」と聞くと、みんな頭をひねります。

「実は全部赤羽末吉さんという人が絵を描いています。これからやる府中の郷土かるたの絵も赤羽さんが描いたんですよ。他にもたくさん絵本を描いています」と本の紹介をしたら、「ももたろうの絵本も描いているの？」とみんなびっくりしていました。

図書館にたくさん展示しているので、読みに来てくださいね。



おはなしかいの後はおまちかねのかるた大会です。府中の小学校では3年生になるとこの「武蔵府中郷土かるた」をもらえるので、知っている子もたくさんいました。3グループにわかれて、熱戦が繰り広げられました。



⑩ 京王線は大正五年

「この絵は昔の京王線だよね」とよく知っている子もいました。

「⑨のおじさんの札を取る」と宣言する子がいました。

きのおじさんじゃなくてそれは代官の川崎平右衛門なんだけど...

⑨ ききん救った平右衛門



2回戦行って、3グループそれぞれ6名の優勝者が決まりました。
最後は表彰式です。



優勝者には表彰状と優勝カードを含むぶっくんかるたが贈られました。もちろん参加した人全員、参加賞のぶっくんかるたがもらえましたよ。

市内にはかるためぐり標識もたくさん設置されています。どこにあるかの地図も会場に貼っておいたら、熱心に見ている子もいました。

西府文化センターにも

㊦ 自然㊦をまもって住みよいまちに

の標識があります。

どこにあるのか探してみてくださいね。

